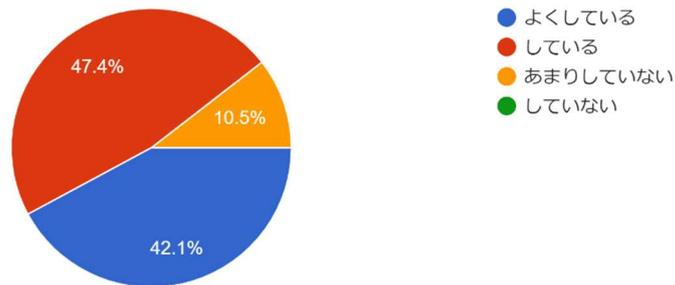


令和4年度学校アンケート（地域）

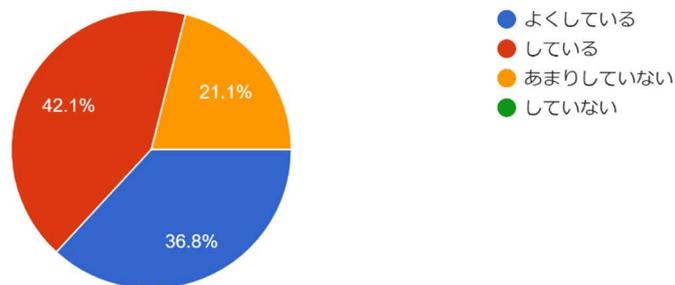
1 子供たちは、誰にでも「気持ちのよいあいさつ」をしていますか。

19件の回答



2 子供たちは、相手のことを思いやり、あたたかい言葉がけをしていますか。

19件の回答



3 「加茂小の子供たちの良いところ」とかんじている点があればお書きください。

・元気で子供らしくて良いと思います。

・ほぼ毎日ウォーキングしておりますが 皆良くあいさつします

・登校時、上級生は下級生の面倒をよく見ていて優しく接していることが感じられます。たぶん放課後、公園などで楽しく遊んでいるためと思われる。あいさつも良いと思いますが、ごく一部の生徒は「あいさつ」を返さない子供もいる様です。たぶん性格の問題だろうと思いますが、他校も同じ事と思われる。

・元気よくあいさつができているところは、良さだと感じています。

登下校の様子から、元気さ、活発さがみえること。若干積極性に欠けるところが見られます。

・素直で、明るい子どもたちが多くと思います。子どもたちも学校も 落ち着いていて、とても良いと思います。先生方の日頃の細やかな ご指導のおかげだと感じています。

・年少者の面倒(特に女子児童生徒)を結好良く見ている(登下校時など)
遠慮がちではあるがどの子も皆「あいさつ」ができるようです。

・とても素直である。人の話がよく聞ける 地域の行事で、先生以外の大人の話にも、きちんと、耳を傾けることができる。

・先日、授業参観に行かせて頂き、とてもたのしく拝見させて頂きました。子ども達の授業への参加の姿とても積極的に参加していて、たのしく思いました。

・いつも元気にあいさつをしてくれて、うれしく思います。

・スポ少に参加している子ども達とは、会う機会はあります。ただ、学校行事に参加することがここ数年ほとんどないため、登校時の子ども達の様子を見ることしかありません。ただ、登校時の子どもたちは、元気に歩いています。

・子供が「あいさつ」出来ないのは、夫婦同士、兄弟土、隣近所同士、地域間 の大人同士の「あいさつ」の欠如が子供に映し出されていると思います。まず大人同士の「あいさつ」のある活気ある地域づくりをしたいと思います。先生と先生の間「あいさつ」は良く出ていますか。子供に反映すると思います。

・下校時低学年の子供達は友達通し、ほほえましくあいさつをしてくれます。(高齢女性)

・下校時は、2~4 人位で仲良く、元気に行動している。

---歩きながら前を見たままでも、話し合っている。=聞き合っている。さみしそうな表情を見たことがない。

・交叉点信号の見方・行動が自主的である。持ち物が手からはなれた友達を、すぐ手伝わないで、カバーしていた。

・学校への行き帰りにあう子供たちは元気にあいさつをしてくれます。学校内で活動している時もあいさつはきちりとしています。学校内もきれいで あれた感じがなく、気持ちよく活動しています。ありがとうございます。

4 加茂小の子供たちの様子で「気になっていること」があればお書きください。

・学校前の歩道の端をよく歩いているので時々注意しています。

・1、2年生は夢中の為か(子供同志の会話になり)あいさつしない子供が多いです.....また無理なのでしょうか(?) 寒い時両手をポケットに入れたまの子供が多いです。あぶない!! と注意しても直さない子、直してもすぐポケットに入れる子が多い?です。

・多くの子供たちは、小学生らしく、自分の思いを素直に表現できていると感じています。各学年児童センター利用児童の1割位の児童においては 成長過程とは思いますが、自分中心の考えをしている児童がおり(対地) 相手意識が低く、自分のしたいことを自分のしたいように自分のしたい時にやろうとする児童も見られます。

・やはりあいさつのことが気になります。学生にしっかりあいさつすることの大事を教え、実践させるようにしてあげなければいけないと思います。また、周辺地域にも声かけし、子供達にあいさつするようにお願いして、お互いに自然とあいさつできる環境作りが必要ではないかと思えます。

・結婚時期が富化しており、小柄な子供・小学生が、最近特に多い様な気が致します。最近のデータと昔のデータの比較が必要かも。(気のせいかも)

・他校の状況は分かりませんが、一部生徒に良く言えば 恥ずかしがり屋、短所で言えばなじみにくい。(挨拶など苦手)子供がいる。個性の強い今日の社会集団の中では子供の世界でも ある一定の子供達はやむを得ないのかも知れない。※生活のしづらさ、経済格差、生きづらさの大人の問題が 子供の世界に入り込んでいるのかも?知れないが気になることがあります。

・幼稚園生は、大きな声で「あいさつ」するが小学生は声が小さい。学校の指導で、なんとか声をだしている気になります。

できれば楽しい雑談でもできればすばらしい!

・上記のように人の話が聞ける反面、“指示待ち”になっていないか心配である。これは以前からのことで地域性なのだと思う。これからも、先生方と共に、地域の大人はもっと、子どもたち自らに、考えたり行動できるような行事の工夫が必要であろう。

・普段なかなか加茂小の子ども達と接する機会が少ないので参考にならないと思います。申し訳ございません。よろしく願いいたします。

・僕は加茂地域歴史ガイドボランティアをやっていますが、もし良ければ、地域へ歴史に興味がある人には、生徒でも先生でも案内しますよ。加茂神社、長山城、古志摩の墓荷衛街道など。

・男性(者)には何々声できない様です。一呼吸してこちらからあいさつすると返ってきます。

・地域の大人たちの気になっていること。「加茂団地の大人の高齢化」それに伴う、子供の地域格差(住居)、通学時の安全確保や対応が、見えません。これは、学校発ではなく、PTA、巡視員、地域支援の・・・発信のし方が課題です。大人の「学校だより」を、年数回でも発行したら。

・参考として、加茂小、北門、より上谷刈(中央部) まで、5000 歩、60 分、程度です。歩幅、3 コースを別々にして、実測してみました。

・休み時間などコロナ前は活動を休むくらい子供たちのこえがひびいていたのに、コロナになってからは、こえが聞こえず、とてもさびしいです。子供たちの元気がまっすぐ出せないコロナ、なんとかならないものか。